

## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 クリエイト株式会社

コード番号 3024 URL <http://www.cr-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福井 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長

(氏名) 福井 珠樹

TEL 06-6538-2333

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	18,376	7.1	107	—	133	—	6	—
23年3月期第3四半期	17,150	△2.8	△38	—	△47	—	△117	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △0百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △109百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	1.54	—
23年3月期第3四半期	△30.09	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	13,246	3,270	24.5
23年3月期	12,495	3,301	26.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 3,248百万円 23年3月期 3,281百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,628	5.5	221	819.2	250	432.3	109	—	28.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	3,969,000 株	23年3月期	3,969,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	74,332 株	23年3月期	74,332 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	3,894,668 株	23年3月期3Q	3,894,668 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や福島原発事故などの影響による景気の足踏み状態からようやく持ち直す動きが見られ、景気は回復基調となりました。その一方で、欧州財務危機の深刻化や米国経済の景気回復懸念、歴史的な円高の進行や株価の低迷、さらに電力供給の制約といった景気の先行が懸念される要因を抱えております。

管工機材業界におきましては、震災で生産拠点が被害を受けたことによる商品不足は概ね解消し、一部の地域で見られた工事着工の遅れも改善しております。また、住宅着工も依然として低い水準ではあるものの安定して推移しており、3大都市圏（東京、大阪、名古屋）を中心として需要は回復に向かっています。

このような状況の下、需要の回復に対応するために、全国の販売ネットワークを活かし、営業所併設のヤードを活用した十分な商品在庫とタイムリーな商品供給を行いました。また、被災地において少しでも復興に寄与するようスムーズな商品供給に努めました。

以上の結果、連結売上高は18,376百万円（前年同期比7.1%増加）となり、売上総利益は3,218百万円（前年同期比8.5%増加）となりました。

販売費及び一般管理費は104百万円の増加となり、営業利益は107百万円（前年同期は38百万円の損失）となりました。また、当期の営業外損益が25百万円の収益となったことにより、経常利益は133百万円（前年同期は47百万円の損失）となりました。以上の結果、法人税等考慮後の四半期純利益は6百万円（前年同期は117百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

## [管工機材]

当セグメントにおきましては、売上高は18,221百万円（前年同期比6.2%増加）、セグメント利益(営業利益)は103百万円（前年同期は38百万円の損失）となりました。

## [その他]

当セグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントで主に室内装飾の施工であり、売上高は155百万円、セグメント利益(営業利益)は4百万円となりました。

当セグメントは、第1四半期連結会計期間より上海穴吹装飾工程有限公司の損益計算書を新たに連結したことによる新たなセグメントであります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて808百万円増加し、流動資産合計で9,504百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が526百万円、たな卸資産が221百万円増加したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて58百万円減少し、固定資産合計で3,741百万円となりました。この主な要因は、固定資産の減価償却による減少等によるものです。

## (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて1,243百万円増加し、流動負債合計で8,310百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が1,411百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が262百万円減少したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて461百万円減少し、固定負債合計で1,665百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が485百万円減少したこと等によるものです。

## (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて31百万円減少し、純資産合計で3,270百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が25百万円減少したこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年11月9日に公表いたしました業績予想を修正せず据え置いております。

なお、今後、業績予想に大きな変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(参考)

当社の連結子会社であったクリット株式会社は、同連結子会社であるダイドレ株式会社に吸収合併されております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	998,698	1,048,220
受取手形及び売掛金	5,163,349	5,689,778
商品及び製品	2,015,241	2,228,687
仕掛品	89,623	116,850
原材料及び貯蔵品	201,467	182,184
繰延税金資産	96,500	83,532
未収還付法人税等	27,799	—
その他	116,170	195,895
貸倒引当金	△13,150	△40,506
流動資産合計	8,695,701	9,504,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	298,048	278,970
機械装置及び運搬具（純額）	14,371	12,459
土地	1,800,689	1,800,689
その他（純額）	43,961	36,146
有形固定資産合計	2,157,071	2,128,264
無形固定資産		
投資その他の資産	58,993	54,219
その他	1,727,584	1,718,021
貸倒引当金	△143,504	△158,862
投資その他の資産合計	1,584,080	1,559,159
固定資産合計	3,800,145	3,741,643
資産合計	12,495,846	13,246,287

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,510,669	5,698,311
短期借入金	—	1,411,752
1年内返済予定の長期借入金	1,109,916	847,556
未払法人税等	84,357	43,017
賞与引当金	138,106	56,657
その他	224,269	253,341
流動負債合計	7,067,319	8,310,636
固定負債		
長期借入金	1,137,993	652,186
退職給付引当金	559,583	587,907
役員退職慰労引当金	13,311	14,639
役員退職慰労未払金	179,000	179,000
その他	236,814	231,398
固定負債合計	2,126,703	1,665,132
負債合計	9,194,022	9,975,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,494	646,494
資本剰余金	803,217	803,217
利益剰余金	1,850,744	1,825,589
自己株式	△41,843	△41,843
株主資本合計	3,258,612	3,233,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,595	15,420
為替換算調整勘定	—	△473
その他の包括利益累計額合計	22,595	14,946
少数株主持分	20,616	22,114
純資産合計	3,301,824	3,270,518
負債純資産合計	12,495,846	13,246,287



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	17,150,802	18,376,756
売上原価	14,184,022	15,158,487
売上総利益	2,966,780	3,218,269
販売費及び一般管理費	3,005,478	3,110,361
営業利益又は営業損失(△)	△38,697	107,907
営業外収益		
受取利息	457	436
受取配当金	3,944	5,065
負ののれん償却額	12,976	—
不動産賃貸料	52,293	50,833
仕入割引	99,637	107,466
貸倒引当金戻入額	—	868
その他	35,264	19,503
営業外収益合計	204,574	184,173
営業外費用		
支払利息	21,951	20,156
手形売却損	27,707	28,075
不動産賃貸原価	38,590	34,556
売上割引	36,519	38,071
デリバティブ評価損	57,348	1,713
その他	31,406	35,804
営業外費用合計	213,524	158,378
経常利益又は経常損失(△)	△47,647	133,701
特別利益		
固定資産売却益	—	2,213
貸倒引当金戻入額	5,508	—
特別利益合計	5,508	2,213
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,376	—
固定資産売却損	20	—
投資有価証券売却損	199	—
投資有価証券評価損	16,805	4,108
特別損失合計	22,401	4,108
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△64,540	131,807
法人税等	52,665	123,832
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△117,205	7,974
少数株主利益	—	1,971
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△117,205	6,002

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△117,205	7,974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,729	△7,175
為替換算調整勘定	—	△947
その他の包括利益合計	7,729	△8,122
四半期包括利益	△109,476	△147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△109,476	△1,645
少数株主に係る四半期包括利益	—	1,497

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。